

調布「憲法ひろば」

WEB サイト <http://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html>

第17号

1月23日
2006年

発行＝憲法「九条の会」調布のひろば

〒182-8511 調布市国領町 2-5-15
あくろす2階 市民活動支援センター内
メールボックス6番
FAX 番号：0424-83-1566 大野気付

E-Mail : chofu9jou@yahoo.co.jp

それは憲法改悪の一環

布田在住の 青年弁護士 笹本潤さん

国民投票法案のねらいを語る

世界のNGOや法律家とともに「憲法九条世界会議」を準備している笹本さんは、世界中に広がる「グローバル九条キャンペーン」の動向をスライドで紹介。中国や韓国では日本の戦争責任を追究する運動の中で「九条守れ」の声があがっていること、韓国人に「北朝鮮は怖いですか」と聴いたら「北朝鮮より日本が怖い」と言われたこと、ロシアの国立大学教授が「私は学生たちに、日本は非常に良い平和憲法を持っていると話してきたが、九条が改悪されたら、私は学生たちに次に何を話せば良いのだろう」と

語ったこと、などを生き生きと語りました。
何かやらなければ
噴き出した多様な思い
発題を受け、発足一年を過ぎた「憲法ひろば」は何か行動すべき時に来ているのではないかと、例会の案頭や街頭で撒いてはどうか、地域・地域に九条の会をつくらう、などの声があがりました。「憲法ひろば」として決めるというよりも、それぞれが積極的に行動を起こし、それを持ち寄り交流する場として「憲法ひろば」をいっそう広げることが問われています。



第11回「憲法ひろば」



司会の石川さんが白熱する討論をみごとに交通整理！

一月二十二日午後、あくろすホールで開いた第十一回「憲法ひろば」には五五人が参加。今回の発題者は布田在住の青年弁護士、笹本潤さん（上写真）。この通常国会に出される「憲法改正国民投票法案」が、今年最初の憲法改悪の動きであること、投票をめぐる言論や国民の権利・運動に不当な制限を

白熱の議論で論点深める

設け、改憲の条件をつくるねらいがあること、などを明らかにしました。自・公・民がいずれ統一案をおしつけてくる国会で「これを悠々と通すか、大きな批判の中で通すかの違いは大きい」という笹本さんのコメントに、「それは改憲の議論に乗ってしまふ。法案づくりそのものに反対すべきだ」、「いや、国民投票で改憲を否決するために民主的な投票法にさせるべきだ」などの熱い議論が巻き起こり（左写真）、論点がだいに深められました。



投票法案をつくらせないか？ 民主的な投票法をつくるか？

調布「憲法ひろば」 2月例会のご案内

●2月23日（木）18時半～●
今回は夕方からです、ご注意下さい

「ピースポート・9条の会」の報告

上石原在住 鶴沢希伊子さん

「イロコイ連邦」訪問の報告

多摩川在住 古川ひろしさん

●● その後のスケジュール ●●

3月26日（日）13時半～
「人権と憲法」についての討論
教育現場の人権侵害報告を中心に
4月21日（金）18時半～
「無防備都市宣言」について
柴崎在住・三宅征子さんの発題で

会場はいずれも
国領駅前「あくろす」3階ホール

メール・マガジンを開始しました
あなたもご登録ください
現在 92 人のみなさんが登録中です

1月12日から『メールマガジン・調布「憲法ひろば」情報』の発行を開始しました。多くの方の購読登録をお願いします。

登録の仕方は、調布「憲法ひろば」のサイトを開き（URLはこのにゅーすの題字の下にあります）、トップページの「登録フォーム」にメールアドレスを入力し「登録」ボタンを押すだけ。もちろん購読は無料、登録の取消しも自由にできます。

まずはご登録いただき、内容や運営についてのご意見・ご感想をお寄せいただき、よりよいメールマガジンに育てて行きましょう。

調布「憲法ひろば」

WEB サイト <http://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html>

第17号

1月23日
2006年

発行＝憲法「九条の会」調布のひろば

〒182-8511 調布市国領町 2-5-15
あくろす2階 市民活動支援センター内
メールボックス6番
FAX 番号：0424-83-1566 大野気付

E-Mail : chofu9jou@yahoo.co.jp

それは憲法改悪の一環

布田在住の 青年弁護士 笹本潤さん

国民投票法案のねらいを語る



第11回「憲法ひろば」



司会の石川さんが
白熱する討論をみ
ことに交通整理！

世界のNGOや法律家とともに「憲法九条世界会議」を準備している笹本さんは、世界中に広がる「グローバル九条キャンペーン」の動向をスライドで紹介。中国や韓国では日本の戦争責任を追究する運動の中で「九条守れ」の声があがっていること、韓国人に「北朝鮮は怖いですか」と聴いたら「北朝鮮より日本が怖い」と言われたこと、ロシアの国立大学教授が「私は学生たちに、日本は非常に良い平和憲法を持っていると話してきたが、九条が改悪されたら、私は学生たちに次に何を話せば良いのだろう」と



語ったこと、などを生き生きと語りました。
何かやらなければ
噴き出した多様な思い
発題を受け、発足一年を過ぎた「憲法ひろば」は何か行動すべき時に来ているのではないかと、例会の案頭や街頭で撒いてはどうか、地域・地域に九条の会をつくらう、などの声があがりました。「憲法ひろば」として決めるというよりも、それぞれが積極的に行動を起こし、それを持ち寄り交流する場として「憲法ひろば」をいっそう広げることが問われています。

一月二十二日午後、あくろすホールで開いた第十一回「憲法ひろば」には五五人が参加。今回の発題者は布田在住の青年弁護士、笹本潤さん（上写真）。この通常国会に出される「憲法改正国民投票法案」が、今年最初の憲法改悪の動きであること、投票をめぐる言論や国民の権利・運動に不当な制限を

白熱の議論で論点深める

投票法案をつくらせないか？ 民主的な投票法をつくるか？

調布「憲法ひろば」 2月例会のご案内

●2月23日（木）18時半～●
今回は夕方からです、ご注意ください

「ピースポート・9条の会」の報告

上石原在住 鶴沢希伊子さん

「イロコイ連邦」訪問の報告

多摩川在住 古川ひろしさん

●● その後のスケジュール ●●

3月26日（日）13時半～
「人権と憲法」についての討論
教育現場の人権侵害報告を中心に
4月21日（金）18時半～
「無防備都市宣言」について
柴崎在住・三宅征子さんの発題で

会場はいつでも
国領駅前「あくろす」3階ホール

メール・マガジンを開始しました
あなたもご登録ください
現在 92 人のみなさんが登録中です

1月12日から『メールマガジン・調布「憲法ひろば」情報』の発行を開始しました。多くの方の購読登録をお願いします。

登録の仕方は、調布「憲法ひろば」のサイトを開き（URLはこのにゅーすの題字の下にあります）、トップページの「登録フォーム」にメールアドレスを入力し「登録」ボタンを押すだけ。もちろん購読は無料、登録の取消しも自由にできます。

まずはご登録いただき、内容や運営についてのご意見・ご感想をお寄せいただき、よりよいメールマガジンに育てて行きましょう。